

# ふるさと富勢

令和4年2月(第309号) 1980年創刊  
毎月1日 各戸配布 8,000部発行

編集発行 柏市富勢地域ふるさと協議会総務部  
問合せ TEL 7132-3100 柏市布施 1196-5  
(柏市布施近隣センター内)

ホームページ

<https://furusatotomise.com>

ふるさと富勢又はQRコードで検索



## 市立柏病院現地建替え 令和7年度には工事着手 対策委員会活動に終止符

昨年12月柏市議会の一般質問の場で、市立柏病院の現地建替え時期について、太田市長は次のとおり答弁しました。その要旨は次のとおりです。  
「建替えに向けた今後の取り組みで、市立病院のあり方についての基本構想はすでに策定済みです。」  
「基本計画策定については来年度には着手する。」  
「その後、基本設計(建物の配置や間取り・建物の構造)と実施設計を策定する。」  
「入札・発注の手続きを経て、早ければ令和7年度には工事に着手できるのではないかと考えている。」

私たちとしては、早ければ早いほど望ましいことですが、基本設計から実施設計への段取り、手続きを考慮すれば、このスケジュールでやむを得ないと判断するものです。

私たちは平成26年(2014)の3月市議会開催時から、現地建替えを訴え続けて参りました。しかし、このたびの市長答弁は、現地建替えを明言したものと判断しました。したがって、本対策委員会初期の目的を達成できたとして、その活動を終了して良いのではないかと考えるものです。

2月19日に、最終の対策委員会を開催すべき、関係者に案内しています。

- ・これまでの経緯、今後の予定
- ・協賛金、寄付金等残金の処分
- ・その他

最終対策委員会の協議結果につきましては、次号で報告致します。【市立柏病院現地建替え対策委員会】

## 母と子のつどい かるがも 中止

1月号で、3月1日(火)から根戸近隣センターにて開催することをご案内していましたが、新型コロナウイルスのオミクロン株の急激な蔓延に伴い、中止することに致しました。再開については、改めてご案内いたします。

【福祉事業部 サロンG】

## 柏市社会福祉協議会会長表彰(追記)

前月号で紹介しました表彰者に、記載もれがありました。下記の方です。おわび申し上げます。

◎ふるさと協議会及び地区社協功労者

森下 頼子さん

【総務部】

## 広報誌にみる 当ふるさと協議会の歴史

### 『あけぼの』・『ふるさと富勢』の足あと

現在発行中の「ふるさと富勢」は毎月発行とし、ふる協の行事を、タイミング良く掲載してきています。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大が続き、ほとんどの活動が制限されています。このまま続くと、行事記事の提供ができなくなり、発行も危ぶまれてしまいます。

そこで、300号続いている、広報誌(ふるさと富勢)を絶やすことなく、通常の活動に戻るまでは、過去の活動・できごとを不定期に紙面でお伝えして、この難局を乗り越えたいと思っています。ご理解をお願い致します。【総務部】

## 布施遊戯室イベントの案内 電話7135-3960

☆0才のじかん 13:30~15:00

2月2日(水)、9日(水)、16日(水)

※2月23日(水)はお休みです。

3月2日(水)、9日(水)

※3月16日(水)、23日(水)、30日(水)はお休みです。

対象:0歳児と保護者(直接どうぞ)

内容:0歳児と保護者を対象にした、親と子の交流や情報交換の場です。

☆なかよし広場 10:00~11:20

3月8日(火)、22日(火)

※2月のなかよし広場は、はぐはぐフォーラム月間事業のため、事前申込み制となります。

対象:乳幼児と保護者(直接どうぞ)

内容:乳幼児と保護者を対象にした、親と子の交流や情報交換の場です。

★はぐはぐフォーラム月間事業

「なかよし広場」

2月8日(火)、22日(火) 10:00~11:20

場所:布施遊戯室

対象:乳幼児と保護者

内容:親子で交流し自由に過ごしたり、手遊びや体操をしたりします。

申込:申込み受付中(各日先着6組)

※事前申込み制ですので、お間違えのないようお願いいたします。

★ひなまつり

2月28日(月) 10:00~11:00

場所:布施遊戯室

対象:乳幼児と保護者

内容:簡単な工作や歌、

ペープサートなどを楽しみます。

申込:2月2日(水)15:00~電話で(先着6組)

※ ペープサートとは



ペーパーパペットシアター

(paper puppet theater) を短縮した言葉で、幼児向けの紙人形劇のことで、表と裏に異なる絵が描かれた紙人形を用いて、表現豊かな紙人形劇を演じられることが特徴と言えます。

★ふせミニフェスタ

3月28日(月) 10:00~11:00

場所:布施近隣センター会議室

対象:乳幼児~中学生(未就学児は保護者同伴)

内容:お店屋さんごっこや魚釣り、工作やすごろくなどを楽しみます。

申込:3月16日(水)13:30~電話で(先着25人)

【布施遊戯室】



この2月に冬季オリンピックが開催されます。  
東京2020オリンピックでは感動をたくさんいただきました。しかし、「Hope Lights Our Way/希望の道をつなごう」をコンセプトにした聖火リレーは、残念ながら新型コロナウイルス蔓延により中止になりました。代替として、昨年7月3日松戸中央公園において、セレブレーションのトーチセレモニーが開催されました。

地元チャレンジャーとして富勢地区から誕生しました聖火ランナーの今崎孝則さんが、「誰かの力になりたい」「地域に貢献したい」との思いから、授与された「聖火リレーのトーチ」「ユニフォーム」の貸出しを、いきいきセンターに申し出て下さいました。

新型コロナウイルス感染状況は予断を許さない状況が続いていますが、新しい生活様式の中で、少しずつ地域活動も動き出しています。地域の集まりや施設などで展示したいという貸出し希望や問い合わせは

今崎さん(t.yell.lights@gmail.com) または  
いきいきセンター(04-7128-9871)

火・水・金曜日9時~16時)にご連絡ください。  
【富勢ちいき♡いきいきセンター】

「代金を支払ったのに、商品が届かない」  
「粗悪なコピー商品が届いた」  
「注文品と別の商品が届いた」  
など、偽サイトによるインターネット通販のトラブルが発生しています。

偽サイトは、海外を拠点とする事業者である可能性が高く、その事業者と連絡を取ろうとしても、電話がつかないことや連絡が取れないことが多く見られます。

そのポイントは

※価格が極端に安い、日本語表記が不自然、さらに連絡先が不明なサイトには注意しましょう。

※商品を注文する前に、信頼できるサイトかどうか、販売者名・住所・電話番号など連絡先を確認しましょう。

※個人情報などをだましとることが目的の場合もありますので、注意が必要です。

【寄稿 消費生活コーディネーター富勢地区担当】

## 広報

『あけぼの』・『ふるさと富勢』  
の足あと(1)



布施近隣センターに「布施近隣センター運営委員会」が昭和55年6月1日に発足しました。  
その翌56年5月31日に、運営委員会を発展解消し、富勢ふるさとづくり協議会が発足しました。



記事は当時の広報誌から  
抜粋しています

## 第3号

昭和56年7月5日  
編集 発行  
富勢ふるさとづくり協議会  
住所 柏市布施1196-5 TEL.32-3100

# 富勢ふるさとづくり

## 協議会発足

昨年六月一日、当地域の機関・団体の代表者が、「布施近隣センター運営委員会」を組織、各種事業を実施し、ふれ合いとコミュニケーションの役割を果たして参りましたが、この度前記委員会を発展解消し、別掲のとおり、「富勢ふるさとづくり協議会」を発足させ、当地区住民の交流活動を通して、豊かであるおののがある、「ふるさとづくり」を推進することにいたしました。皆様のご理解あるご協力をお願いいたします。

今回、いま、でなかった地域ぐるみの団体が布施近隣センター運営委員会として発足、その任に充たる各位には本當にご迷惑なことかと存じますがこれも明るい住みよい地域社会造りのためとご理解をいただきお骨折り下さるようお願いいたします。委員会の発足と同時に次から次へと行事に取り組み、その行事の殆んどが新らしいわゆる開拓的なことはかりで本當にご心労であったことに衷心感謝申し上げます。

また、地域の皆様方には布施近隣センターを多いに活用いただき「ふれあい」の心でできつくふるさと「柏」づくりにご協力賜りますようお願い申し上げます。

過日の五月三十一日の総会において、今までのセンター運営委員会が富勢ふるさとづくり協議会に組織替えることに、全出席者の総意のもとに決定し、新発足いたしました。

内容的には今までと大巾な変化があつたわけではありませんが、ふるさとづくりという目標の下に近隣センターを運営し、地域住民相互の交流をはかり、住民みずから、ふるさとづくりを自主的に計画し、作り上げようというものであります。

あらゆる階層、あらゆる地域から、柏に集って来た見ず知らずの人たちの間に、調和と親愛感情が生れるのは、一朝一夕でできることではなく、地道な活動を長い期間、根気よく続けることが必要であります。